



基本構想

時代の潮流、広域的な位置付け、本市をとりまく状況から、次に掲げる課題をまちづくりの主要課題として検討することが必要です。

NPO（民間非営利団体）ボランティア活動や生涯学習への支援とその成果の活用
 地域活動拠点としての集会所施設、余裕教室を利用した生涯学習キャンパスなどのハード・ソフト整備
 地域の歴史や人的資源を生かすまちづくり、市民自治の推進役としての高齢者の活躍の場の提供
 災害などいざという時に助け合える思いやりのあるまちづくり
 市民・企業・行政との役割分担とパートナーシップの構築
 在住外国人との交流の増進と、共に暮らせるまちづくり

生涯学習の推進
 高齢者の就労支援や生きがい活動支援
 予防からリハビリまでの保健医療体制の充実
 高齢者や障害者などすべての人が活動しやすい人にやさしいまちづくり
 必要なときに身近な地域で条件にあったサービスを受けることができる総合的な介護体制
 健康づくりを考えた歩道、緑道づくり

心と体の健康づくりのための家庭・学校・地域の連携
 子どもが伸び伸びと遊び、仲間づくりのできる自然を生かした環境の整備
 子育ての知恵と力を生かす世代間交流の推進
 ボランティアなどの社会体験活動の推進
 有害環境の浄化、非行防止

市民自治を高めるまちづくり

高齢者が生涯現役で暮らせるまちづくり

将来を担う心豊かで健康なひとづくり

市域を越えた施設整備の連携と相互利用の促進
 広域交通網、道路網の整備
 廃棄物処理や水質保全など環境や防災対策での連携

高度で創造的な産業の拠点づくり

広域的視点に立ったまちづくり

環境にやさしい自然と共生したまちづくり

個性豊かなまちづくり

多様な産業集積を生かした、あいち学術研究開発ゾーンの特徴ある交流拠点としての機能充実
 高速道路の利便性を生かした工業、物流業の集積促進
 商工会議所を核とした市内企業の連携の支援

中心市街地の総合的な整備によるにぎわいと魅力の創出
 地域の伝統行事の継承発展や新しい文化の育成
 環境と調和し、景観に配慮した美しいまちづくり
 ゆとりや生活者を重視した安全で安心なまちづくり
 市制50周年の節目を迎えるにふさわしいまちづくり

東部丘陵の豊かな自然の保全と環境に配慮した開発
 リサイクルの推進、公共交通機関の活用、新エネルギーの導入などによる環境への負荷が少なく循環を基調とするシステムづくり
 自然を生かした水辺、緑地の整備
 環境保全のための市民・企業・行政の連携
 自然環境に配慮し流通機能を生かした都市近郊農業の育成